



山田記念ロードレース大会

(4月29日)

第56回山田記念ロードレース大会が、市営長根山陸上競技場を発着点とする市街地コースで行われました。

この大会は、昭和28年4月20日に開催された第57回ボストンマラソン大会で、当時の世界新記録で優勝した本市出身のランナー・山田敬蔵さん(名誉市民)の偉業を記念し、同年から毎年開かれています。山田さんは、今年も元気に10km部門に出場し、変わらぬ健脚ぶりを披露してくれました。

大会には、全国各地からたくさんの選手がエントリーし、市民の声援を受けながら大館の街を駆け抜けました。



鳳凰山山開き

(4月27日)

鳳凰山(標高520.4m)の山開きが行われ、参加した約30人を、春の草花が出迎えました。

この山開きは、鳳凰山連絡協議会(石田義秋会長)や大館市レクリエーション協会などが主催し、毎年桜まつりの協賛行事として行われているもの。この日は、朝方まで雨が降ったこともあり、参加者は例年の3分の1程度でしたが、美しい新緑の山道をたどり、山頂からは眼下に広がる街並みを楽しみました。

秋田犬の本部展

(5月3日)

国の天然記念物である秋田犬^{いぬ}の第119回本部展が、社団法人秋田犬保存会(伊藤毅会長)主催で桂城公園を会場に開かれ、全国各地から集まった179匹の秋田犬が、日本一を目指して容姿を競い合いました。

この本部展は、毎年この時期に開かれ、大館桜まつりの協賛行事にもなっています。審査は、雄雌別に分かれて幼犬から成犬まで6部門。毛色や顔立ち、立ち姿勢、耳や尾の具合、歯並びなど細かく審査が行われました。

会場には、たくさんの市民や行楽客が詰め掛け、秋田犬の魅力に見入っていました。



開設直後のセンター

市民サービスセンターオープン

(5月7日)

市では、御成町のいづく大館ショッピングセンター内に、市民サービスセンターを開設しました。このセンターは、住民票や所得証明などの証明書の発行や、市税の納付に応じるために設けたものです。開設に先立ち、開所式を行い、関係者らがテープカットを行いました。

センターには、職員2人を配置し、年末年始を除く平日の10時30分から19時まで業務を取り扱います。なお、税の証明と一部の戸籍付票の発行、納付書が無い場合の市税の納付は、17時15分までとなります。